

自然共生サイトの認定および支援証明書のTNFD等への活用という側面や投資家から見た評価などを具体的に検討するための「支援証明書モデル的試行WG（仮称）」を2023年9月に設置。

WG委員

No.	氏名	所属・役職
1	浅野 建	東京海上アセットマネジメント株式会社 ESG運用グループ
2	幸福 智	いであ株式会社 国土環境研究所 技術部門 地域共創推進部 主査研究員 兼 東北支店 自然環境保全部 主査研究員
3	富田 基史	一般財団法人電力中央研究所 サステナブルシステム研究本部 気象・流体科学研究部門 （兼）社会経済研究所 主任研究員
4	原口 真 ◎	M S & A D インシュアランスグループホールディングス株式会社 サステナビリティ推進部 TNFD専任SVP／ M S & A D インターリスク総研株式会社 基礎研究部 基礎研究グループ フェロー
5	松山 将之	株式会社日本政策投資銀行 設備投資研究所 主任研究員

（五十音順 / 敬称略 / ◎：座長）

No.	企業名	自然共生サイト	サイト概要
1	出光興産株式会社	出光興産株式会社 北海道製油所	①「緑豊かな公園工場」の実現、②自然と共生した生態系ネットワークの一部となって生きものを育む緑地による生物多様性の保全、③従業員の憩いの場、④地域社会への貢献の場を目的とした工場内緑地。北海道製油所の環境方針に基づき、緑化を通じた生物多様性への貢献及び自然環境との調和を図り、緑地の維持管理と継続的な改善を実施。
2	内山緑地建設株式会社	君津グリーンセンター (旧樹芸林業試験場)	千葉県君津市に位置する樹林に囲まれた造園樹木生産のための圃場、及び自然散策路です。グリーンセンターそれ自体が里山林の性格を持ち、コナラ・クヌギ等カブトムシ・クワガタムシ等の昆虫の集まる木、千葉県RL要保護生物(C)のモリアオガエル等の棲息している池等、二次的自然環境を維持している豊かな生態系の山林です。又、東京湾、富士山を眺望する展望台、養蜂のためのスペースと共に、開園日には君津市内の小学校、幼稚園を始め、行政、NPO・各種団体等の自然散策コース、生態系を学ぶ場として利用されています。
3	AGC株式会社	AGC株式会社AGC横浜 テクニカルセンター 鶴見線沿いエリア	当サイトは神奈川県横浜市の京浜臨海部に位置する、常緑高木を主体とした工場緑地である。緑地の一部は在来種を主体とした植栽起源の草地があり、そこには路傍や林縁などにみられる身近な在来種が生育している。緑地には希少な植物が生育しており、その保全活動に取り組んでいる。
4	ENEOS株式会社	ENEOS株式会社 根岸製油所 中央緑地	敷地面積220万㎡周囲12kmに及ぶ大規模製油所であり、根岸臨海部の一角にある。対象とするサイトは工場立地法上整備された企業緑地であり、カワセミが訪れる水辺、アオスジアゲハが舞う緑地、コゲラのドラミングがこだまする森林など多様な環境を整備し「工場の中の里山づくり」に取り組んでいる。
5	王子ホールディングス株式会社	王子の森／木屋ヶ内山林	1.3haの照葉樹林以外は、アカマツを主体とし一部尾根部と谷筋にヒノキとスギを配置した人工林。生態系トラスト協会が所有する「四万十ヤイロチョウの森」の大半は四万十町下道に位置しており、木屋ヶ内山林に接している。
6	株式会社 大林組	大林組 技術研究所雑木林	東京都清瀬市に位置する大林組技術研究所内に残された雑木林で、昔からある地域の自然の姿がそのまま保全されている。雑木林内では、希少植物の分布調査と保全が実施されている。地元の市民団体を招いた希少植物の観察会を、2009年から毎年実施している。

参加企業一覧 (2/6)

No.	企業名	自然共生サイト	サイト概要
7	九州電力株式会社	水源涵養林用地 大船山山林56 林班	「九州の屋根」と呼ばれるくじゅう連山の中に位置し、全域が阿蘇くじゅう国立公園内である。山頂部は特別保護地区に指定されており、「レッドデータブックおおいた2022」において準絶滅危惧（NT）に指定されるミヤマキリシマが群生している等、原生的な自然生態系が残っている。山麓部には木材生産を実施しているスギ・ヒノキ人工林と広葉樹林が生育しており、多種多様な生物が生息している。
8	サンデン株式会社	サンデンフォレスト	2002 年に「環境と産業の矛盾なき共存」というコンセプトの下で開設。多種の地域郷土種を約 3 万本植樹した他、沢筋や森林の一部を残して緑の骨格とし、植樹地でつなぐ緑のネットワークを確保。多様な水生植物や生物が生育・生息できるよう、小さな島や深さの浅い箇所と深い箇所を設けたビオトープを造成。造成から 20 年が経ち、植樹地も大きく育ち、広葉樹の雑木林へと発達。森林内に散策道を整備し、希少植物の保護地域や森林環境学習向けのフィールド、活動拠点となる森の教室などを設け、一般市民や各種活動団体だけでなく、学校の校外学習にも広く活用。工場敷地内の環境についてゾーニングを行い、それぞれの機能・目的を踏まえた管理を実施。これによって、工場と共存できる里山的環境を形成・維持することで、生物多様性を保全し、フクロウの住める森を目指す。
9	清水建設株式会社	清水建設「再生の杜」	「再生の杜」は清水建設株式会社技術研究所につくられた都市型ビオトープである。2006年、建物跡地に陸域と水域からなる約1,940㎡の緑地を整備し、在来種を中心に多様な動植物が生息生育する場を創出・育成している。竣工後、15年以上にわたり順応的な管理と長期モニタリングデータの蓄積・発信を行っている。また、環境教育をはじめとした生態系サービスを提供する場にもなっている。
10	住友化学株式会社	御代島	住友化学(株)愛媛工場の埋め立て地と陸続きになっている工場内緑地。島内にはクスノキ等の広葉樹の高木が比較的多くみられる。工場内緑地として維持管理。

（黄色ハイライトは本日発表いただく企業 / 五十音順）

No.	企業名	自然共生サイト	サイト概要
11	積水ハウス株式会社	新梅田シティ 新・里山	新梅田シティの公開空地に創設した「新・里山」(約8000㎡)は、「3本は鳥のために、2本は蝶のために、地域の在来樹種を」という思いを込めた「5本の樹」計画に基づき、2006年に再造成された。都心にいながら約100種500本を超える中高木や200種以上の草花が咲き乱れる里山の原風景を望むことができる。生物多様性に配慮した循環型管理手法も奏功し、絶滅危惧種を含む40種以上の野鳥や50種を超える昆虫類など多くの生き物が確認されるなど、豊かな生態系が育まれている。オフィスワーカーや近隣住民、観光客などにも「憩いの場」として親しまれ、都市の自然を介した地域コミュニティの場としても活用されている。
12	株式会社竹中工務店	竹中工務店 技術研究所 調の森 SHI-RA-BE®	- 千葉ニュータウンの技術研究所に再整備された生物多様性保全やグリーンインフラの研究フィールド。 - 当サイトが立地する千葉県北総地域には台地が広がり、台地上には半自然草地や耕作地、その周辺では台地に馬蹄型の谷が入り込む谷津が見られ、当サイトの整備にあたっては、かつての野馬土手に代表される土盛りが作り出す景観、イヌシデが優占する雑木林景観、脈々と受け継がれてきた草地景観など、今も残るこの地域らしい景観を参照し、地域性や地域生態系を反映したデザインとしている。 - さらに、レインスケープ®をはじめ、地域の鳥類を呼びこむための樹種選定、水域の生態系再生のための水景設備計画、シミュレーションによる樹木の最適配置など、研究員の知見を緑地づくりに活用。調の森 SHI-RA-BE®の計画においては、調査、計画・設計、施工、維持管理を通じて当社ランドスケープデザインの新しいスタンダードとなることを目指した。動植物のモニタリングに注力し、その結果を順応的管理に活かして生物多様性の向上に取り組んでいる。維持管理においては農薬や化学肥料などの化学物質を極力使用しない IPMを実践している。
13	東芝ライテック株式会社	愛媛県今治市織田ヶ浜海岸	織田ヶ浜は、瀬戸内海沿岸の砂質海岸で砂丘は発達していない。海浜植生の優占種はハマゴウであり、一部テリハノイバラが混生している。海浜植生は、ヤシ類の植栽とコンクリート護岸によって分断され、家屋等が近接している。夏季には海水浴等の来訪者が多く訪れることから、地元住民等による清掃活動が頻繁に行われている。経済活動等の利用が続いているものの、現在残されている海岸には愛媛県レッドデータブック掲載種も確認されており、サイト内には県条例によって特定希少野生動植物に指定された植物2種の保護区も設置されている。

(黄色ハイライトは本日発表いただく企業 / 五十音順)

No.	企業名	自然共生サイト	サイト概要
14	東京建物株式会社	大手町タワー	都心環境に本物の森を設けるにあたり、プレフォレストという別の土地で3年間、コンクリート土壌の上で問題なく生育するかの研究実験を繰り返した後、大手町に移植するという今までにない工法で作られた都市の森である。
15	東京電力ホールディングス株式会社	尾瀬(尾瀬ヶ原・尾瀬沼・尾瀬戸倉山林、東京電力リニューアブルパワー(株)所有分)	● 尾瀬国立公園は、群馬・福島・新潟・栃木の4県にまたがり、このうち当社は群馬県側を所有 (国立公園全体の約4割、特別保護地区の約7割) ● 唱歌「夏の思い出」でも唄われるように豊かな自然に包まれた国内最大級の山岳湿地である「尾瀬ヶ原」をベースに、多くのハイカーに親しまれている。 ● 「尾瀬ヶ原」には貴重な高層湿原が広がり、尾瀬特有の動植物の宝庫となっている。
16	戸田建設株式会社	戸田建設 筑波技術研究所	開発工事はその地域の生態系に少なからず影響を与えます。環境や生態系を保全・回復することは、建設会社として事業を継続するために必要不可欠であると考えています。技術研究所としても施設としての自然環境保護、生物多様性の保全・回復に率先して取り組みながら、実践・実証の場として活用した研究開発を通じて、社会やお客様へ価値提供に貢献することを目的にしています。敷地内の緑化が生態系ネットワークの一役として担うことを念頭に、長期的な緑量維持のための植栽計画と維持保全活動を進めるとともに、地域性在来植物ビオトープ「つくば再生の里」を核として、地域の里地里山の保全と回復につなげていくことを管理方針としています。

(黄色ハイライトは本日発表いただく企業 / 五十音順)

No.	企業名	自然共生サイト	サイト概要
17	トヨタ自動車株式会社	①トヨタテクニカルセンター下山 ②トヨタ三重宮川山林 ③びおとーぷ堤 ④トヨタの森	①サイトは美濃三河高原の丘陵地にあり、標高350から550mほどの緩やかな山地森林地域となっている。斜面にはコナラやアベマキの優占する落葉広葉樹林やスギやヒノキの植林地が広がり、谷部には谷津田や湿地のある里山が成立している。この里山には多くの動植物の生息・生育が確認されており、なかにはハチクマ、サンバといった貴重な生物も存在する。この豊かな里山を維持するために、森林の整備や水田耕作、草刈などの里山管理を行っている。 ②大きく8つの林区があり、スギ、ヒノキを中心とする人工林が73%を占めている。全ての林区で森林の持つ公益的機能を発揮できるよう適切な森林整備を行っている。林道密度の高いエリアでは利用間伐を行い木材生産を行っているが、林道密度の低いエリアでは将来的に針広混交林に誘導するために間伐を行っている。林業に適さない尾根筋などには広葉樹林があり、一部のエリアではブナ林がある。広葉樹林は伐採を行わず、自然遷移にまかせている。森林管理はFSC森林認証による規定に則って、環境、社会、経済に配慮して行っている。具体的には溪流などの水路への土砂流出防止に配慮、生物多様性保全、また林業従事者による安全作業、地域の人々が活用できるように配慮した管理を行っている。また、豊かな森林空間は人々にとっても潤いのある自然を体験する場所であることから、一部エリアでは遊歩道を設置したり、イベント開催ができるようにして、多くの人に自然体験を提供している。 ③・「コナラを中心とした里山林」をコンセプトに2018年にオープン。 - 工場及びその周辺で生態系調査を実施した結果、周辺社寺林と比較して樹林環境と水辺・湿地に生息する生物が少ない傾向が見られた。そのため、「びおとーぷ堤」に樹林・水辺・湿地が含まれる里山環境を創出した。 「里山の再現、水辺を中心とした、この土地に昔からある生態系の保全」、「近自然工法を取り入れ、自然に近い川や緑地に仕上げていく」、「絶滅危惧種の保護・繁殖を考慮した生き物の採取・導入」の3つの整備方針を立てている。 ④トヨタの森は海上の森、愛知県緑化センター、豊田市自然観察の森から蒲郡に抜ける里山地帯のほぼ中央にあり、市街地から約5km、トヨタ本社から約3kmのところの位置し、矢作川と巴川の合流点から北に連なる台地上にある。45haの山林地帯で、うち15haがモデル林で30haは遊歩道を整備し散策が出来る森としている。モデル林では、うっ蒼とした森林に「光と風」を導入して里山環境を再生する基本的整備に加え、里山環境に生息・生育する希少生物種の保護にあたってきた。多くがコナラ・アベマキ・アカマツなどを構成種とする雑木林で、谷合には一部にスギ林が広がる。谷合の下流部には湿地が多く見られ、ここを中心に周伊勢湾要素と呼ばれる希少な植物群、またそれらと共にあらわれるヒメタイコウチ・ハッチョウトンボなどの希少な動物群が局所的に生息する。これらの植物群および動物群をあわせて、わたしたちは「周伊勢湾種」と呼び、その環境保全にも注力してきた。

参加企業一覧 (6/6)



No.	企業名	自然共生サイト	サイト概要
18	日本電気株式会社	NEC我孫子事業場 (四つ池)	利根川から派生してできたと考えられる湧水池「通称：四つ池」。絶滅危惧種のオオモノサシトンボの保全とゼニタナゴの野生復帰を目指しながら、区域が保有する生物多様性価値を損なわず、環境学習・レクリエーションの場等としても有効活用できるよう適切な維持管理を実施。
19	富士通株式会社	富士通沼津工場	約53ヘクタール（ha）の工場敷地の80%弱を占める広大な緑地は、地域の貴重な生物多様性の育む場。敷地内には季節ごとに草花が生え、野鳥、昆虫、シカ、タヌキ、リスなどが生息する。また、桜並木の見学、茶畑での茶摘みイベント、小学校の郊外学習、緑地内を散策するウォークラリー、静岡県主催の環境教育ネットワークミーティングの実施など、季節のイベントごとに工場を一般開放し、地域社会への貢献活動を実施。
20	三菱マテリアル株式会社	マテリアルの森 手稲山林	- 北海道札幌市の西部に位置し、札幌市街地に接する一団地の社有林。200万人都市である札幌市内に存在するという恵まれた立地を活かし、地域住民の活用に供するだけでなく豊かな天然生林資源の有効活用のために間伐を中心とした非皆伐の森林整備を実施。 - 主な植生は天然広葉樹林やカラマツ林であり、山頂周辺は針広混交林、沢沿いではカツラ、ヤチダモ、ケヤマハンノキ等が生育。天然生林率は74%。人工林は高齢級のカラマツが大半であるが、一部天然生林化が進んでいる。

(黄色ハイライトは本日発表いただく企業 / 五十音順)